

自然免疫賦活に基づくブロイラー耐病性獲得飼料の開発

- 1 中核機関・研究総括者
徳島県立農林水産総合技術支援センター畜産研究所 澤 則之
- 2 研究期間
2005 ～ 2007 年度（3 年間）
- 3 研究目的
ブロイラー産業では、抗生・化学物質に代わる安全で安心な感染症防除技術の確立が求められている。このため、小麦共生細菌由来の糖脂質を飼料原料とする耐病性獲得飼料（プレミックス）の低コストな製造システムを開発し、ブロイラーに給与して、免疫学的検討を行う
- 4 研究内容及び実施体制
 - ① 小麦発酵抽出物配合プレミックス製造法の確立（徳島文理大学、ヤエガキ醗酵技研（株）ニッチク薬品工業（株））
小麦発酵抽出物を用いてプレミックスの製造の開発を行う。
 - ② 試作飼料の飼養管理試験（徳島県畜産研究所、徳島文理大学、貞光食糧工業（有））
試作飼料を用いて飼養試験を行い、給与量及び感染防除機能の確立を行う。
- 5 目標とする成果
小麦共生細菌由来糖脂質によるブロイラー自然免疫賦活に基づく耐病性獲得飼料を抗生物質等の化学物質に代わる無薬飼料として開発する。本技術により安全で安心される鶏肉生産の新たな感染症防除が期待される。

研究概要

研究課題：自然免疫賦活に基づくブロイラー耐病性獲得飼料の開発

素材開発・製造

小麦共生細菌糖脂質含有
植物発酵エキス製造法

小麦発酵抽出物製造法

大量製造法確立
発酵技術・抽出技術

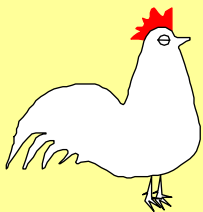
機能評価・解析

自然免疫賦活効果・効果発現機構

最適飼料開発

野外大規模試験

感染防除作用
至適投与量・期間
飼料形状



鶏(ブロイラー)

ファブリキウスのう病
サルモネラ症
育成率向上

飼料製造確立

畜産飼料用
プレミックス製造

飼料製造確立

畜産最適化飼料の製造

小麦発酵抽出物
製造確立

プレミックス
製造

最適化
飼料製造

販売開始
ブロイラー
(10億円)

17年度～19年度